

田迎小学校教育目標

創造性のタネをもち、自律する未来人の育成

重点目標と具体的取組

自律心	論理的思考力	協働的解決力
<p>1、自己肯定感・有用感の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動や授業における居場所と活躍の場づくり(縦割り班の推進) <p>2、規範意識が身につく授業実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら考える場面の設定と評価 ～「立ち止まり」「立場」「ありがとう」 	<p>1、活用できる学力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対話的で深い学びへ(予想活動の充実) <p>2、アウトプット型授業の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的で多様な表現活動の工夫 	<p>1、コミュニケーション能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働解決型活動の設定(たむかえタイム) <p>2、STEAM 教育の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報リテラシーを育む科学的な学習の推進

1 学年 目標

- ・最後まで粘り強くがんばる子どもの育成
- ・自分の考えを伝え、相手の考えも理解しようとする子どもの育成
- ・友だちを思いやり、協力して活動できる子どもの育成

学年経営の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・学年間で連携を取り、互いに協力して児童の指導にあたる。 ・児童一人一人の実態とその背景、家庭環境等の把握に努め、それらを考慮しながら、適切な指導、支援にあたる。 ・一人一人のよさを認め、褒め、励ましながら児童の自己肯定感を育成する。 ・家庭との連携を図り、基本的な生活習慣の確立に努める。 ・基本的な学習態度や表現力の育成を図る。
学年経営の努力目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の自己肯定感を育成できるように、日常生活の中で、お互いの良さやがんばりを出し合い認め合う場を設定する。また、自己有用感を高めるために、児童が主体的に当番活動や係活動に取り組めるような工夫を行う。 ・命を大切に作る心や規範意識、多面的・多角的に考える力を養うために、生活科や道徳、特別活動で、体験的な活動や話し合い活動を計画的に行う。 ・基本的な生活のきまりの意義を理解し守れるように、家庭と連携し、共通理解の上に立った生徒指導を行う。 ・基本的な学習態度の育成のために、発表の仕方や話の聞き方などの学習訓練を繰り返し指導する。 ・コミュニケーション能力の基礎を養うために、必要感をもって相手の話を聞き、自分の思いを伝えられる場を意図的に設定する。 ・児童が意欲的に学習に取り組めるように、個に応じた指導法を工夫したり ICT を効果的に活用したりする。

2 学 年 目 標

- ・自分の考えも相手の考えも、ともに大切にできる子どもの育成
- ・自らすべきことや正しいことを考え、最後までねばり強く頑張る子どもの育成
- ・相手の立場を想像し、思いやりながら協力して活動できる子どもの育成

学 年 経 営 の 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・担任同士で常に連携をとり、互いに協力し合って児童の指導に当たる。 ・児童一人一人の実態とその背景、家庭環境等の把握に努め、それらを考慮しながら、適切な指導、支援に当たる。 ・一人一人のよさを認めながら、児童の自己肯定感を高める。 ・家庭との連携を図り、基本的な生活習慣、生活態度の確立に努める。 ・基本的な学習態度や表現力の育成を図る。
学 年 経 営 の 努 力 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の自己肯定感を育成できるように、日常生活の中で、お互いの良さや頑張りを出し合い認め合う場を設定する。また、自己有用感を高めるために、児童が主体的に当番活動や係活動に取り組めるような工夫を行い、居場所と活躍の場を設ける。 ・命を大切にす心や規範意識、物事を多面的・多角的に考える力を養うために、生活科や道徳・特別活動での体験的な活動や話し合い活動を行ったり、他学年や他学級との交流を計画的に行ったりする。 ・基本的な生活のきまりを守れるように、家庭と連携して共通理解を図ったり、一旦立ち止まってきまりの意義について考えたりする場を設ける。 ・基本的な学習態度の育成のために、発表の仕方や話の聞き方などの学習訓練を繰り返し指導する。 ・コミュニケーション能力の基礎を養うために、必要感をもって相手の話を聞き、自分の思いを伝える対話の場や協働的に解決する場を意図的に設定する。 ・児童が意欲的に学習に取り組めるように、個に応じた指導法を工夫したり ICT を効果的に活用したりする。ICT の活用と並行して、情報モラルについて考える場を設ける。

3 学 年 目 標

- ・自分や相手のことを大切にし、思いやりの心をもった子どもの育成
- ・話をしっかりと聞き、よく考え、進んで学びに向かう子どもの育成
- ・命を大切にし、友達と助け合うことができる子どもの育成

経 営 の 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の実態をよく把握し、自尊感情を高め、自分を大切にできるように支援する。 ・児童の学習に向かう聞く力、話す力を高め、お互いの考えを認め合うことで集団で学ぶよさを実感できるようにする。 ・学年全体で共通理解を図りながら、学習指導・生徒指導に取り組む。 ・授業の工夫や家庭学習の充実を心がけ、基礎学力の定着、育成を図る。
努 力 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・教師、子ども同士がお互いのよさを認め合い、学習や生活等の様々な場面で思いやりの心を育てるようにする。 ・授業に向かうための学習態度の育成・定着と個に応じた指導方法の工夫に努める。 ・児童の生活の様子を把握し、教師間や各家庭との連携を図り、健康で安全な生活習慣の育成に努める。 ・基礎的基本的事項の定着を図るために、教材研究に努め、対話を意識した授業を工夫する。 ・田迎小3年生、当たり前のこと 10 か条を意識させ、ルールやマナーを守り、けじめのある生活態度の育成につとめる

4 学年目標

- ・自分らしさを伸ばすとともに、友だちの良さを認め大切にできる子どもの育成
- ・やるべきことは必ずやり、粘り強く取り組む子どもの育成
- ・友だちとたくさん遊び、助け合うことができる子どもの育成

経営の方針	<ul style="list-style-type: none">・児童の実態を把握し、担任同士で連携をとりながら、協力して児童の指導に当たる。・子どもの良さを見つけ認める機会をつくり、児童の自己肯定感を高める。・家庭とも連携して、基本的な生活習慣が確立するようにする。
努力目標	<ul style="list-style-type: none">・一人一当番制にすることで、学級のために働き、認められる場の設定を行う。また、教師自らが子どもの良さを見つけ、認める機会をとることで、学級や学年で思いやりの心が育ち、広がるようにする。・「立ち止まり」「立場」「ありがとう」が意識できるような授業を展開する。また、多面的・多角的な考えに触れる機会を増やす。対話のスキルを身に付け、学習や生活の中でも活用する。・基礎的な学力が身につくように、自分の考えを持つ時間を十分にとる。また、個別に学習支援を行うことで、考えることをあきらめないようにする。

5 学年目標

自他を大切にし、向上する5年生

経営の方針	<ul style="list-style-type: none">○高学年としての自覚を持ち、場に応じた判断力と自主的な行動力を育てる。○豊かな感性を育み、多様な視点をもって考えようとする態度を育てる。○基礎基本を大切にしながら、生きて働く知力と体力を育てる。
学年経営の努力目標	<ul style="list-style-type: none">・子ども一人一人の実態・背景・家庭の状況の把握に努め、共通理解・共通実践を図る。・いじめや差別の未然防止に努め、協働して迅速な対応を図る。・学校をけん引する立場であることの意識を高めるために、特別活動の工夫に努め、主体的に活動できる場を提供する。・基礎基本の徹底と個に応じた指導の充実や授業改善に努める。・道徳の授業や学校生活のあらゆる場面を通して、自他の心や体を大切にすることについて共に考えていく。

6 学年目標

「ああ、なんて素敵な日だ」
～楽しいは、楽しじゃない～

経営の方針	<ul style="list-style-type: none">○卒業式の日、どのような姿になっているか見据えて、考えることができる子どもの育成○「もしも、」を意識して自分に合った手立てを振り返ることができる子どもの育成○行動できたことをみんなで褒め合うことができる子どもの育成○多様な考えを尊重し、合理的な意思決定ができる集団作り
経営の努力目標	<ul style="list-style-type: none">○「時間」「場所」を確保し、「自己決定」のできる係活動の充実○「けてぶれ」を中心とした家庭学習の充実○多面的、論理的に思考できる対話的な学びの実現（ICTの充実）○児童が主体的に学びに向かうために、基礎基本の徹底と、個に応じた指導の実践や授業改善○お互いに高め合うことのできる集団づくり